



日本中のどこでも活躍できる 医師の育成を目指して!

毎朝のレクチャー、毎日のカンファレンス、毎月開催している西日本最大の総合診療カンファレンス「GIMカンファレンス」、屋根瓦方式によるチーム診療、年間約3万人にのぼる救急患者など、教育的資源には事欠きません。夜間や休日のERにおいても、常時8名以上の医師が日当直を行っており、研修医のバックアップ体制も万全と言えます。

● 研修プログラムの方針及び特徴

方針	初期臨床研修では、「典型的症候を呈する日常的な疾患」を数多く経験することが重要である。ということは周知のことだと思いますが、当院では、それと同時に症候学の基礎を確実に身につけることが非常に重要であると位置づけ、診断推論の教育に注力しております。
特徴	当院の初期研修の強みは『診断力』と『救急力』です。まず、『診断力』は、毎日お昼のClinical problem-solving conferenceや、H&Pを非常に重要視している医局の風土により、耳学問の日常の中で診断の基礎が自然と確実に身に付いていきます。次に、『救急力』は、重症度や診療領域を問わないER型救急で、昼夜を問わずいつでも上級医に相談できる環境の下、年間約3万人を誇る豊富な症例数を糧に、その初期対応の力を存分に伸ばしています。

● 初期臨床研修スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション	救急科			内科 (感染&総合、呼吸器、心臓、脳神経、腎臓、糖尿病、血液から4週or8週単位で自由に選択)						外科	
2年次	整形外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	選 択						
プログラム責任者		洛和会京都医学教育センター 酒見英太										

● 募集要項 (2019年度採用)

採用予定数	10名	出願期間	令和元年5月25日～7月31日
試験日	令和元年8月18日(日)		

● 待遇・処遇

雇用形態	常勤		
給与	1年次 320,000円/月 2年次 350,000円/月		
手当	副直準-深夜手当 1年次 6,000円/回 2年次 12,000円/回		
勤務時間	8:30～17:15		
休暇	有給休暇(1年次):11日 (2年次):12日 年末年始:有 リフレッシュ休暇(連続10日間) 制度有		
社会保険	社会保険、厚生年金、雇用保険、労災保険		
当直/副直	当直	約3万円	副直 約1万円
宿舍	単身用26戸 / 世帯用0戸 家賃25,000円/月		
その他設備	図書室あり		

● 問い合わせ先

担当部署	秘書課	担当者名	月岡 政司
電話番号	075-593-4111	Eメール	hisyo03_o@rakuwadr.com